

## “ 子どもとお金の話をしていますか ”

全4回の講演又はワークショップで「こづかい」を通して、より良い親子関係をわかりやすく学んでいただけるよう企画しました。4回とも連続で参加された方もあり、大変好評でした。

（会場；福岡市男女共同参画推進センター アミカス 視聴覚室）

### 1. 「風通しの良い親子のコミュニケーション」 10月24日（月）

～押しつけない、ふり回されないために～

講師：魚永 （ワークショップ）

講話と寸劇を交えて参加者の皆様と和気あいあいの中で盛り上がりました。グループワークでの意見交換も活発に行いました。

- ・ 今お小遣いで困っていることは？
- ・ お小遣いの金額は？
- ・ いつから渡す、タイミングは？

などについてグループワークをしました。

\*受講生の声(アンケートから)

- ・ これからどうしようかと思っていたお金の（おこづかい）の話だったので、劇の中での例や、他の参加者の方の話を聞くことができ、とても参考になりました。
- ・ 日頃からの親子のコミュニケーションのとり方を見直すきっかけになりました。自分自身にも心の余裕をもって、わが子と接したいなと思います。



### 2. 「知っておきたいお金の知識」 11月11日（金）

講師：鶴田 （講演）

APトレーナーで、ファイナンシャルプランナーでもある講師がわかりやすく丁寧にお金の事、子育ての事を家庭の中で大切な位置づけが必要である講演でした。

- ・ 人生80年のライフプランの必要性の話  
＜セカンドライフ＝老後＞を見すえたライフプランを。  
＜家計の把握＞はとても大切です。
- ・ 子育ての目的は  
保護者がいなくても生きていけるように自立させる事  
社会的自立・経済的自立・精神的自立が大切！
- ・ 心を育てる金銭教育  
親子のコミュニケーションを日頃から良くしておく事が大切です。



#### \*受講生の声(アンケートから)

- 将来のこともあまりしっかりと考えてなかったのが、これを機会に考えてみたいと思います。子どものおこづかいに関しては、ずっとどうしたらよいか考えていたので、話を聞いて良かったです。
- 「心を育てる金銭教育」子どものおこづかいをどうしたものかと思っていたので、とても実践的でわかりやすく、聞くことができました。私も子どもと話をし、成長につながる様なおこづかいにできるようにしたいです。

### 3. 「子どものおこづかいどうしてる？」

11月22日(月)

講師：石橋

(ワークショップ)

参加された方にもわかりやすい講師の話と寸劇を交えて始まり、各グループでこづかいだけでなく子育てについてなど意見交換をしながら模擬ファミリーミーティングを体験して頂いた。

各グループでお父さん、お母さん、子ども、又は祖父母の役を決めて、そのあと議長、書記の係りも決める。

各グループで議題に挙げた問題を模擬家族でロールプレイを行った。

#### \*受講生の声(アンケートから)

- 寸劇があって、リアルに家族それぞれの立場を考えることが出来ました。また、ワークショップでいろいろな人の意見を聴けて参考になりました。子供の自立のためにもっと金銭教育に真剣に取り組みたいと思いました。
- お金(おこづかい)は扱い方を間違えるととんでもない方向に向かうと思い、怖がっていたのですが、子どもの自立の上ではとても大切なんだと実感しました。怖がらず取り組んでいきたいです。



### 4. 「おこづかいゲームでやりくり上手」

11月26日(土)

講師：鶴田

(ワークショップ)

親子で各グループに分かれてゲームを始めた。

子どもが中心になってゲームを進めていく中で親は子どもが自分で決める選択を見守っていきます。

子ども達はとても楽しんでいました。

お金のやりくりや貯金で悩む子ども。

微笑ましいシーンがいっぱいでした。

#### \*受講生の声(アンケートから)

- 子どものお金についての考えが少しわかり、とても興味深かったです。下の子がまだ年長の子供ですが、将来、おこづかいを与える時の参考になりました。
- (子) ちょ金したり、買ったりすることがドキドキワクワクした。とても楽しかった。

